

野馬土の新聞

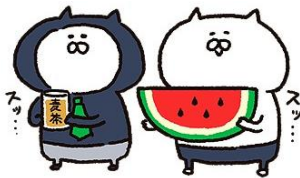
(Web版)

2020年7月号

特定非営利活動法人
野馬土

相馬市石上字南白髭320
TEL.26-8437
FAX.26-8203

こまめな水分補給を!

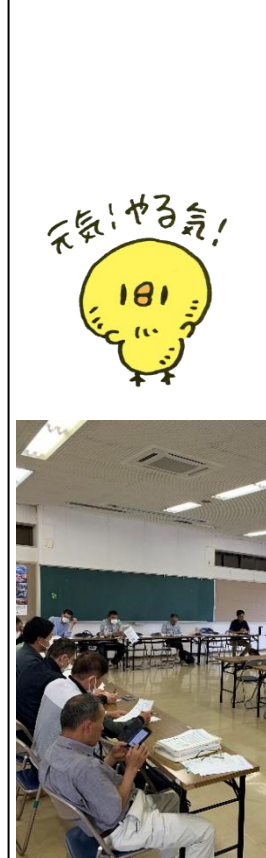


今年度も福島県より「心の復興事業補助金」の採択を受け、第一弾として六月十五日に「ハンドメイド教室」を開催しました。毎月の交流事業でお世話になっているtocoowa上田純子先生にご指導をいただき、お花のティッシュケースを作りました。アクリル製のティッシュケースにお花を装飾するのですが、先生が用意してくれた材料の中から自分の好きな色合いを決めて作業が始まると一気に集中モード！参加者みなさん自分のイメージ通りの作品に仕上がったようで、日頃当たり前に使っているものが一気に華やかになったと大満足していただきました。今年度最初の交流事業も出だし好調です！コロナの影響で落ち込んでいる気分を少しでも和らげるような企画を今年度も展開してまいります。



福島県農民連幹事会に参加しました

六月二十三日、二本松にて福島県農民連第二回幹事会が行われ、野馬土スタッフの酒井が参加しました。新型コロナウイルス対応汚染水問題を含む原発関連の議題に続き、今回は特に持続可能な農業への転換に向けた意見交換に重点が置かれました。これまで資料や出席者からの報告での把握に留まっていたが、生産の継続への不安、環境や食糧問題に向き合うことへの意気込みや葛藤などが温度を帯びて感じられ、特に必要とされた生産者と消費者・農と食を近づける仕掛け作りにおいて、野馬土の取り組みがその架け橋を担えるのではないかと発言させていただきました。六月二十六日にはそうした発信に向けてのブラットホーム設立の会議も行われました。今後は、生活者目線の立場を活かした関わりを目指していきたいと思えます。



ふるさと・きずな維持・再生 支援事業会計説明会

小高地区をはじめとした避難解除後の地区を、魅力ある来訪地にするためのプロジェクトとして今年度申請をした「ふるさと・きずな維持・再生支援事業」が採択されました。事業実施に先立ち、五月二十五日に福島市で会計等説明会が開催され、事業に係る経費等の処理方法などの説明がありました。今回採択された団体は野馬土を含め二十二団体。プロジェクトを成功させるためにも、会計処理は日々きちんと整理して進めていきたいと思えます。

南相馬ハンドメイド教室開催

六月二十三日(火)午後一時三十分より、南相馬市のひばり生涯学習センターにて「ハンドメイド教室」を開催しました。今年度も南相馬市での交流事業をやってほしい...とのリクエストもあり、前回に続きtocoowa上田純子先生にご指導のもとお花のティッシュケースを作りました。テーブルに並べられた材料の中から自分の好きな色合いのお花を選んでティッシュケースに飾っていきます。レイアウトが決まったらお花をボードで固定。みなさん黙々と作業に励み、世界にひとつだけの素敵な作品に仕上がりました。コロナウイルスの影響で残念ながら今回のティータイムはナシ。一日も早くこの状況が落ち着き、またみなさんとお茶を飲みながら楽しく交流ができるようになってほしいです。



※七月一日より、福島第一原発二十km圏内ツアーを再開いたしました。当面は、マスク着用を原則とし、参加人数の制限や出発時の体温チェックなどを行ないながら慎重にご案内してまいります。